

製品名: ARHGAP11A ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07120**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	110kDa

抗原情報

遺伝子名	ARHGAP11A
別名	ARHGAP11A; KIAA0013; Rho GTPase-activating protein 11A; Rho-type GTPase-activating protein 11A
遺伝子 ID	9824.0
SwissProt ID	Q6P4F7
免疫原	抗血清はヒト ARHGAP11A 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 471-520

背景

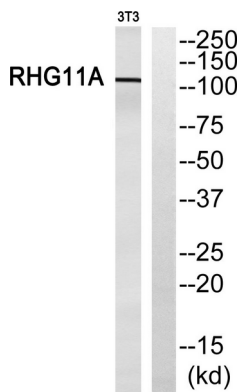
この遺伝子は、Rho GTPase 活性化タンパク質ファミリーのメンバーをコードしています。DNA 損傷に反応して、コードされている

タンパク質は p53 腫瘍抑制タンパク質と相互作用し、その四量体形成を刺激することで細胞周期停止とアポトーシスを引き起こします。この遺伝子を含む染色体欠失はプラダー・ウィリー症候群の原因の一つであり、この遺伝子のイントロン変異は小児の睡眠時間と関連している可能性があります。この遺伝子は、結腸がんおよびヒト基底細胞様乳がん細胞株で高発現しています。[RefSeq 提供、2016年9月]、類似性: 1つの Rho-GAP ドメインを含みます。、

研究分野

-

画像データ



ARHGAP11A 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは ARHGAP11A ペプチドでブロッキングされている。